

## 6. 母子保健 2-4

### (1) 妊婦健康診査及びB型肝炎母子感染防止対策

母子保健の向上を図るためには、妊産婦に対する健康管理の充実が重要である。安全な分娩と健康な子どもの出生のために、妊婦が定期的に健康診査を受けることで、異常を早期に発見し、適切な対応をすることが必要である。また妊婦がB型肝炎ウイルスを有する場合には、母子感染への対策を講じる。このことから、妊婦届をした全妊婦に対して健康診査を実施し、母子保健向上の充実強化を図る。

・受診状況（平成22年度）

	延対象者数 (人)	受診者 (人)	受診率 (人)	1枚あたりの 補助単価
うぐいす（11枚交付） 【基本項目】	24,827	18,672	75.2	5,000円
ピンク（2枚交付） 【基本項目・超音波】	4,574	4,169	91.1	11,400円
オレンジ（1枚交付） 【基本項目・血液検査】	2,287	2,207	96.5	14,700円
償還払い		444		
合 計	31,688	25,492	(平均) 80.4	

### (2) 妊産婦・乳幼児訪問指導

妊産婦や乳児の健康状態、生活環境、疾病予防、発育、栄養等必要な事項について家庭訪問のうえ適切な指導を行うことで、不安を除き、安心して出産、育児に臨むことができるよう支援する。

・受診状況（平成22年度）

妊 婦		産 婦		新 生 児 (未熟児除く)		未 熟 児		乳児(新生児・ 未熟児除く)		幼 児		そ の 他		総 計	
実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員
76	95	1,965	3,159	121	141	28	31	1,816	3,039	376	749	114	153	4,496	7,367

### (3) 乳児一般健康診査

身体の発育途上にある乳児に対し、健康診査を行うことにより異常を早期に発見し、必要に応じた適切な指導を行い、もって乳児の保健管理の向上を図る。

乳児一般健康診査は1人2回受診する。

・実施状況（平成22年度）

対象者 (人)	延 べ 交付数	受診者数		延べ受診 者数(人)	受診率 (%)	診 断 結 果 (人)				
		1回目	2回目			正 常	要指導	要観察	要精密	要治療
2,144	4,661	2,058	1,775	3,833	82.2	3,276	350		95	112

#### (4) 乳幼児健康相談

対象者	従事者	方法または内容
乳 児 幼 児	保 健 師 看 護 師 栄 養 士 歯科衛生士 事 務 助 産 師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児を対象に、発育や歯・栄養等について相談を受け、乳幼児を持つ親の悩みや不安等の軽減、育児支援を図る。</li> <li>・日程：年間38回（平成22年度実績）</li> <li>・内容：身体計測，発育チェック，個別相談（育児相談・栄養相談・母乳保育相談・歯科保健相談）</li> </ul>

・実績（平成22年度） (人)

育児に関すること		栄養に関すること		歯科に関すること		合 計		再掲（身体計測のみ）	
実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
248	453	339	665	245	397	496	1,067	78	303

#### (5) 子育て専門相談室

対象者	従事者	方法または内容
乳幼児 思春期	心理学博士 臨床心理士 保 健 師	・乳幼児健康相談、乳幼児健診、電話相談、訪問等の結果、ことばの遅れやしつけ等に関して経過観察や事後指導が必要な幼児について発達心理学専門家による個別指導を行う。

・実績（平成22年度） (人)

乳幼児		思春期		合 計	
実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
27	36	0	0	27	36

#### (6) すくすく子育て相談会

対象者	従事者	方法または内容
乳幼児	相 談 員 (NPO法人 それいゆ) 保 健 師	・乳幼児健康相談、乳幼児健診、電話相談、訪問等の結果、行動面や育児に関して不安等がある保護者及び児についてNPO法人それいゆ相談員と保健師が個別の相談を行う。

・実績（平成22年度）(人)

乳 幼 児	
実人数	延人数
82	120

#### (7) 母子保健推進員（子育て応援隊）活動

市においても全国同様に少子化、核家族化が進行し、育児に悩む親・育児不安を抱えて孤立する親が増加している。

市では子育て支援事業の一環として、母子保健推進員を「子育て応援隊」と名付け、母子保健に関心のある市民を公募して養成し、家庭訪問活動を委嘱している。

母子保健推進員の活動の充実により、子育て中の親子の孤立化が防止され、育児不安の早期解決、育児負担感の軽減を図ることを目的とする。

平成21年度から取り組んでいる全戸訪問事業の重要な担い手となっている。

活動内容

- ① 乳児訪問による問題の早期把握及び母子保健事業の案内やおしえてマップによる情報提供
- ② 地域での子育てサークル、子育てサロン等への支援、協力等の自主活動
- ③ マタニティーコンサート開催
- ④ 育児講演会開催
- ⑤ 子育て応援隊だより作成

・活動実績（平成22年度）

推進員数	訪問（日数）		報告会 （件数）	研修会 （件数）	自主活動 （件数）	その他の 協力活動 （件数）	合計
	乳児（実）	妊婦・幼児 （延）					
106	1,496	585	391	239	348	415	3,474

(8) ブックスタート（絵本と出会う・親子ふれあい教室）

絵本を介して、母親と子どもの愛着形成を促し、父親も絵本をきっかけに育児参加を行うことで、親と子が楽しくふれあうことの大切さを伝え、親と子のふれあう時間が増え、親子のきずなが深まることを目的に実施している。また、離乳食準備についての指導も同時に行い、健康な子どもを育てる基礎づくりを目指している。（平成14年度開始）

・事業内容

対象	従事者	方法または内容
4か月児とその親、家族（祖父母、兄弟）	保健師 栄養士 母子推進員 講師 託児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日程：年間28回 ほほえみ館 18回 大和健康管理センター 6回 川副保健センター 4回</li> <li>・内容 離乳食準備のお話・赤ちゃんと絵本のお話 個別相談・自由交流</li> </ul>

・実績（平成22年度）

対象者 （人）	参加者 （人）	参加率 （％）	親子の触れ合いの重要性が 理解できた人の割合（％）	乳幼児期の食生活の重要性が 理解できた人の割合（％）
2,128	521	24.5	98.9	94.3

(9) 1歳6か月児健康診査

幼児初期の身体発育及び精神発達面を把握する上で、歩行や言語発達等のはじまる1歳6か月の時点において健康診査を実施することにより、運動機能、視聴覚、精神発達の遅滞など障がいを持った幼児を早期に発見し、心身障害の進行を防止するとともに、生活習慣の自立、むし歯予防、幼児の栄養、母親への育児負担への相談、その他の育児に関する適切な指導を行い、幼児の健康の保持増進を図ることを目的として、1歳6か月児を対象に一般健康診査と歯科健康診査を実施している。

また、希望者にフッ化物塗布を平成15年6月から開始した。

・一般健康診査（平成22年度）

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	診 断 結 果						
			異常なし		要指導 (人)	要観察 (人)	要精密 (人)	要治療 (人)	管理中 (人)
			(人)	(%)					
2,102	2,053	97.7	684	33.3	525	383	82	379	

・歯科健康診査（平成22年度）

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	診 断 結 果					
			むし歯のない者		むし歯のある者		むし歯の 総数(本)	1人あたりの むし歯数 (本)
			(人)	(%)	(人)	(%)		
2,102	2,049	97.5	1,990	97.1	59	2.9	170	0.08

(10) 3歳児健康診査

身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に内科、歯科、視力、聴力等の総合的な健康診査を行い、疾病の早期発見のみならず、児童の健全育成、保護者への育児支援を図る。

・一般健康診査（平成22年度）

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	診 断 結 果						
			異常なし		要指導 (人)	要観察 (人)	要精密 (人)	要治療 (人)	管理中 (人)
			(人)	(%)					
2,073	1,959	94.5	540	27.6	370	400	143	506	

・歯科健康診査（平成22年度）

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	診 断 結 果					
			むし歯のない者		むし歯のある者		むし歯の 総数(本)	1人あたりの むし歯数 (本)
			(人)	(%)	(人)	(%)		
2,073	1,953	94.2	1,315	67.3	638	32.7	2,560	1.31

(11) フッ化物応用むし歯予防事業

平成15年6月より、1歳6か月児健康診査時に希望者にフッ化物塗布を行い、更に平成17年4月からは乳児歯科保健教室(歯やか歯やか教室)を実施している。また、歯質強化に極めて有効なフッ化物を応用し、歯科保健水準の向上を目指している。

フッ素洗口事業（平成22年度）

・対象者：4歳児、5歳児クラスの幼児で保護者が希望する者

実施園数	4歳児	5歳児	総園児数	4歳児	5歳児	総実施者数	(%)
47	1,128	1,181	2,309	1,100	1,157	2,257	97.7

フッ化物塗布事業（平成15年6月より開始）

- ・対象者：乳児（11か月児） 歯科保健教室の対象児（保護者が希望する者）（平成17年4月～）  
1歳6か月児健康診査の対象児（保護者が希望する者）（平成15年6月～）  
3歳児健康診査の対象児（保護者が希望する者）（平成18年4月～）

実績

- ・乳児歯科健康教室（平成22年度）

健診受診者	648人
フッ化物塗布者	634人
塗布率	97.8%

- ・1歳6か月児健康診査（平成22年度）

健診受診者	2,049人
フッ化物塗布者	1,902人
塗布率	92.8%

- ・3歳児健康診査（平成22年度）

健診受診者	1,953人
フッ化物塗布者	1,710人
塗布率	87.6%

※継続的なフッ化物塗布を推進するため、歯科医師会の協力のもと、1歳6か月児健診受診者、乳児歯科保健教室参加者を対象に、受診より6か月以内に、フッ化物塗布を1回のみ300円で、協力歯科医院で実施。

## (12) 不妊治療費助成

不妊治療費は治療費が高額であるため平成19年度から治療費の一部を助成することにより、子供を望む夫婦の経済的負担の軽減している。

- ・事業内容

対象者 佐賀市に1年以上住民登録している戸籍上の夫婦  
対象の治療 人工授精・体外受精・顕微受精（健康保険の対象とならない分）  
所得制限 前年の夫婦の合計所得額で730万円未満  
助成金額 治療費又は治療費の7割から佐賀県の助成金又は助成金相当額を差し引いた金額で1年間（4月から3月まで）10万円まで  
助成期間 通算5年度まで

- ・事業実績（平成22年度）

申請件数 169件  
助成額 13,456,180円

## 7. 予防接種事業 2-4

### (1) 予防接種事業の概要（平成22年度）

法	種別	対象者	対象者数(人)	接種者数(人)	接種率(%)	実施時期	委託先	接種方法	医師委託料(接種1回当り)	自己負担額
予防接種法	BCG	生後3か月から6か月に至るまで	2,130	2,071	97.2	通年	・佐賀県医師会 ・佐賀県国保連合会 (支払事務)	個別	8,326円	無料
	三種混合 ジフテリア 百日咳 破傷風	生後3か月から7歳6か月に至るまで	8,989	8,725	97.1				3歳未満 6,919円 3歳以上 5,554円	
	二種混合 ジフテリア 破傷風	11歳以上13歳未満 (標準接種：小学6年生)	2,397	1,722	71.8				5,334円	
	麻しん	第1期：1歳から2歳に至るまで	2,050	2,023 (2,023)	98.7				8,148円 (11,529円)	
		第2期：5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間にある者	2,203	1,991 (1,989)	90.4				6,783円 (10,164円)	
		第3期：中学1年生の年齢にあたるもの	2,466	2,151 (2,151)	87.2					
		第4期：高校3年生の年齢にあたるもの	2,695	2,214 (2,212)	82.2					
		接種者の( )は、麻しん風しん混合接種者数							( )は麻しん風しん混合接種委託料	
	風しん	第1期：1歳から2歳に至るまで	2,050	2,024 (2,023)	98.7				8,148円 (11,529円)	
		第2期：5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間にある者	2,203	1,990 (1,989)	90.3				6,783円 (10,164円)	
		第3期：中学1年生の年齢にあたるもの	2,466	2,153 (2,151)	87.3					
		第4期：高校3年生の年齢にあたるもの	2,695	2,215 (2,212)	82.2					
		接種者の( )は、麻しん風しん混合接種者数							( )は麻しん風しん混合接種委託料	
日本脳炎	3歳から7歳6か月に至るまで	10,959	9,040	82.5	3歳未満 8,589円 3歳以上 7,224円					
	9歳以上13歳未満 (標準接種：小学4年生) ※H17.5.30勸奨の差し控え	2,478	464	18.7						
インフルエンザ	65歳以上または60歳以上65歳未満の特定の障害を持つ者	54,419	33,301	61.2	10月 ～ 12月	・佐賀県医師会 ・佐賀県国保連合会 (支払事務) ・その他医療機関、養護老人ホーム等	2,858円 (生活保護者は、自己負担額が無料のため、4,158円)	1,300円		
ポリオ (急性灰白髄炎)	3歳から7歳6か月に至るまで	4,258	4,000	93.9	5月 10月	佐賀市医師会 (医師派遣)	集団	22,869円 ※1会場1日1人当り	無料	
ヒブ (インフルエンザ菌b型)	生後2か月以上5歳未満	10,635	1,762	16.6	通年	・佐賀市医師会及びその他医療機関 ・佐賀県国保連合会 (支払事務)	個別	8,000円	無料	
小児用肺炎球菌	生後2か月以上5歳未満	10,635	1,921	18.1				10,000円		

保  
福  
健  
社

※周知の方法：「市報さが」や「健康カレンダー」、ホームページに予防接種の日程等を掲載し、周知徹底を図っている。

- ・二種混合については、学校に依頼し、予診票を配布する。
- ・麻しん及び風しんについては、2期は幼稚園・保育園に依頼し、予診票を配布する。  
3及び4期は、個別通知する。
- ・乳幼児の予防接種については、生後2か月児に対して、個別郵送実施。

※接種不可者の医師委託料については一律2,835円。(ポリオ除く)

## 8. 佐賀市保健福祉会館 2-4

佐賀市では、市民の健康の増進及び福祉の向上に寄与することを目的として、佐賀市保健福祉会館（愛称：ほほえみ館）を設置している。

現在ほほえみ館内には、健康づくり課や人権・同和政策課を配置し、保健と福祉の拠点（情報の発信地）として、市民サービスの向上に努めている。

その他、館内には生涯学習施設を設けており、有料で貸し出している。

### (1) 会館の概要

- ・所在地 佐賀市兵庫町大字藤木1006番地1 (Tel 30-0100)
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造 4階建て
- ・延床面積 5,642㎡
- ・総事業費 24億8,999万8千円…地域福祉推進特別対策事業
- ・建設期間 平成4年度～平成6年度
- ・竣工 平成6年10月
- ・供用開始 平成7年4月

### (2) 利用案内

- ・開館時間 午前9時～午後5時（利用時間は午前9時～午後5時30分）
- ・休館日 年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- ・使用申込み 使用日の6か月前の属する日の初日から受付。

### (3) 貸室の概要及び使用料

室名	面積	収容人員	午前9時から 正午まで	午後1時から 午後5時まで	午前9時から 午後5時まで
① 教養講座室（和室）	125㎡	70人	2,100円	3,150円	5,250円
② 健康料理講習室	125㎡	50人	2,100円	3,150円	5,250円
③ 視聴覚室	204㎡	100人	3,150円	4,200円	7,350円
④ 音楽演劇室	83㎡	32人	2,100円	3,150円	5,250円
⑤ 趣味の講座室	104㎡	32人	2,100円	3,150円	5,250円
⑥ 軽スポーツ室	270㎡	150人	3,150円	4,200円	7,350円
			（個人利用）1回につき 210円		

### (4) 貸室の利用実績

室名	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	利用 件数 (件)	利用 人員 (人)	利用 件数 (件)	利用 人員 (人)	利用 件数 (件)	利用 人員 (人)	利用 件数 (件)	利用 人員 (人)	利用 件数 (件)	利用 人員 (人)
① 教養講座室（和室）	121	3,257	120	3,121	105	2,554	106	3,179	122	3,385
② 健康料理講習室	54	1,686	118	2,642	126	2,890	152	4,058	149	3,676
③ 視聴覚室	61	5,141	91	6,937	97	7,403	89	7,425	97	7,750
④ 音楽演劇室	146	3,214	183	4,044	186	3,711	219	4,915	222	4,917
⑤ 趣味の講座室	189	3,325	170	3,440	245	4,772	255	5,706	281	6,148
⑥ 軽スポーツ室	126	2,877	126	2,542	231	6,187	200	5,564	212	6,412
計	697	19,500	808	22,726	990	27,517	1,021	30,847	1,083	32,288

## 9. 佐賀勤労者総合福祉センター 2-4

佐賀勤労者総合福祉センター（愛称：メートプラザ佐賀）は、勤労者に教養・文化、研修、スポーツ等の活動の場を提供し、勤労者福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、平成2年12月、当時の雇用促進事業団により建設された施設である。

その後、平成15年7月31日に佐賀市に譲渡され、以降は市民の健康増進及び福祉向上を目的に利用されている。

また、平成18年4月からは「指定管理者制度」を導入しており、現在まで株マベックを指定管理者に指定し、施設の管理を行っている。

### (1) 施設の概要

- ・所在地 佐賀市兵庫町大字藤木1006番地1 (Tel 33-0003)
- ・敷地面積 4,500㎡
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造 2階建て
- ・建物総面積 2,195.37㎡
- ・建設費 総額7億9,500万円
- ・竣工 平成2年12月25日

### (2) 利用案内

- ・開館時間 午前9時～午後9時
- ・休館日 年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- ・使用申込み 使用日の6か月前の日の属する月の初日から受付。  
（多目的ホールでの体育利用は、使用日の1か月前からの受付）  
\*トレーニング室の受付は、使用時に受付。

### (3) 貸室の概要及び使用料

室名	面積	収容人員	利用形態	午前9時から 正午まで	午後1時から 午後5時まで	午後6時から 午後9時まで
① 教養文化室	93㎡	48人		1,220円	1,680円	1,680円
② 視聴覚室	96㎡	48人		1,220円	1,680円	1,680円
③ 研修室	79㎡	48人		1,220円	1,680円	1,680円
④ 大会議室	98㎡	72人		1,680円	2,460円	2,460円
⑤ 小会議室	43㎡	12人		770円	1,220円	1,220円
⑥ 多目的ホール	493㎡	406人	ホール利用	4,490円	6,170円	6,170円
			体育利用	1,220円	1,680円	1,680円
⑦ トレーニング室	80㎡			1人1回につき 150円		

### (4) 貸室の利用実績

区分	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	件数 (件)	人員 (人)	件数 (件)	人員 (人)	件数 (件)	人員 (人)	件数 (件)	人員 (人)	件数 (件)	人員 (人)
① 教養文化室	651	11,932	691	13,664	651	12,838	586	11,425	586	12,087
② 視聴覚室	714	20,755	749	21,763	682	17,616	689	18,301	710	18,605
③ 研修室	746	19,697	756	19,884	713	17,337	717	17,053	765	18,514
④ 大会議室	635	30,289	651	30,888	605	27,449	665	31,373	677	30,885
⑤ 小会議室	666	5,909	799	7,242	770	6,849	717	6,735	767	7,524
⑥ 多目的ホール	654	96,331	679	98,460	651	89,493	666	91,621	671	98,294
⑦ トレーニング室	1,266	1,266	1,910	1,910	1,570	1,570	1,449	1,449	1,379	1,379
計	5,332	186,179	6,235	193,811	5,642	173,152	5,489	177,957	5,555	187,288



## 10. 佐賀市健康運動センター 2-4

### (1) 施設の基本方針

運動を中心とした活動や交流を通し、市民が生き生きと暮らせる社会の実現を目指し、こどもからお年寄りまでを対象とした「健康づくり」の支援施設として、次に掲げる4つの目標を設定して、市民の健康づくりを推進している。

- ① 元気な高齢者の増加（一次予防・二次予防及び介護予防）
- ② 青壮年期からの健康づくり（一次予防・二次予防）
- ③ 幼児期からのよりよい生活習慣の確立
- ④ 障がい者の運動の日常化・社会参加

### (2) 施設の概要

- ① 所在地 佐賀市高木瀬町大字長瀬2553番地
- ② 建物構造 R C造、S造1階建（一部地階）
- ③ 延床面積 4,769.23㎡（1階4,529.18㎡、地下240.05㎡）
- ④ 敷地面積 59,971.45㎡
- ⑤ 総事業費 27億9500万円（用地費含む）（地域総合整備事業債〈ふるさとづくり事業〉）
- ⑥ 施設内容 『屋内施設』  
温水プール（25m、可動床、子ども用、ジャグジー）、トレーニングルーム（各種トレーニング機器有）、スタジオ、入浴施設、更衣室、管理室、多目的室、レストラン  
『屋外施設』  
多目的グラウンド（夜間照明設置）、ウォーキングコース（2コース）、駐車場（203台）
- ⑦ 竣工 平成16年5月10日（建設期間 平成13～15年度の継続事業）
- ⑧ 供用日 平成16年5月11日
- ⑨ 特徴敷地 北西側に位置する佐賀市環境センター（焼却炉）の余熱利用施設

### (3) 利用時間

午前9時から午後9時まで（平日有料エリアは午後9時30分まで延長）

※多目的グラウンドのみ、4月1日～10月31日 午前6時から午後9時まで

11月1日～3月31日 午前7時から午後9時まで

### (4) 休館日

毎週月曜日、年末年始（12月29日から1月3日）

(5) 管理運営

佐賀市で指定管理者制度を導入した最初の施設であり、現在は2期目の指定期間（平成21～25年度）を迎えている。指定管理者は健康運動指導や施設管理に関して専門的な能力を有する健康科学研究所・古賀商事連合体を指定し、施設の管理運営の全般を任せている。

(6) 有料エリアの利用実績

年 度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
営業日数	308	310	313	311	310
幼 児	5,629	5,702	5,790	5,754	6,265
小中学生	12,116	12,247	12,758	12,524	12,770
大 人	88,215	85,292	80,302	80,146	79,465
65歳以上	29,948	36,867	37,962	41,526	45,612
しょうがい者・介助者	13,751	15,823	15,405	16,138	16,183
総利用者	149,659	155,931	152,217	156,088	160,295

※有料エリアは、プール、トレーニング室、スタジオ等の個人の利用料金が設定されたエリア

(7) 多目的グラウンドの利用実績

年 度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
件 数	505	751	477	674	733
人 数	21,452	71,260	23,671	73,771	72,160

(8) 多目的室の利用実績

年 度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
件 数	158	192	101	198	81
人 数	3,320	3,731	2,217	3,488	2,144

## 11. 高齢者福祉

### (1) 高齢者人口の推移

高齢者人口は平均寿命の伸長、死亡率の低下等により年次を追って増加している。

年 度	人口総数 (人)	高齢者人口区分 (65歳以上)					総 数 に 対 する 比 率 (%)	
		65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	計		
平成18年度	202,983	11,357	10,758	9,382	12,207	43,704	21.53	(合併後)
平成19年度	236,711	13,505	12,583	11,359	15,151	52,598	22.22	
平成20年度	236,057	13,833	12,282	11,418	15,888	53,421	22.63	(合併後)
平成21年度	235,692	13,787	12,152	11,523	16,658	54,120	22.96	
平成22年度	234,926	13,014	12,233	11,565	17,259	54,071	23.02	

(住民基本台帳人口：各年度3月末現在)

### (2) 老人クラブ 2-2

#### ① 老人クラブ数及び会員数

年 度	60歳以上人口(A) (人)	老人クラブ数	会 員 数 (B) (人)	加入率 (B/A) (%)
平成22年度	72,187	316	16,580	22.97

(年度3月末現在)

#### ② 校区別老人クラブ結成状況

(平成23年3月末現在)

校 区 名	クラブ数	会員数 (人)	校 区 名	クラブ数	会員数 (人)
勸 興	6	337	開 成	4	237
循 誘	7	335	諸 富 北	12	800
日 新	9	480	諸 富 南	13	845
赤 松	5	220	春 日	8	347
神 野	7	401	川 上	17	873
西 与 賀	11	650	春 日 北	5	204
嘉 瀬	18	791	富 士 南	4	167
巨 勢	6	322	富 士	6	329
兵 庫	10	524	北 山	6	362
高 木 瀬	8	423	北 山 東 部	2	99
北 川 副	12	556	三 瀬	7	376
本 庄	7	397	中 川 副	12	538
鍋 島	9	561	大 詫 間	5	462
金 立	7	392	西 川 副	16	795
久 保 泉	6	355	南 川 副	16	820
蓮 池	4	267	東 与 賀	17	810
新 栄	4	219	久 保 田	24	948
若 楠	6	338			

(3) 老人福祉センター・老人いこいの家 2-2

本市に老人福祉センター・老人いこいの家を設置し、老人の健康増進、各種相談、教養の向上、レクリエーション等の場として利用されている。

区 分		老人福祉法第15条5項に基づく老人福祉センター				
名 称	設 置 者	設置年月日	敷地面積	収容 人員	平成22年度 利用状況(人) (下段は1日 平均利用数)	
所 在 地 (電話番号)	管 理 運 営	構 造	建 物 延 面 積			
佐賀市巨勢老人福祉センター	佐 賀 市	昭和43年5月10日 (平成12年12月改築)	3,791㎡	250人	29,945	
佐賀市巨勢町大字高尾83番地7 (TEL24-5433)	市 社 会 福祉協議会	鉄骨造 平屋建	800㎡		102	
佐賀市平松老人福祉センター	市 社 会 福祉協議会	昭和53年2月13日	3,445㎡	160人	41,421	
佐賀市末広二丁目12番5号 (TEL22-0441)	市 社 会 福祉協議会	鉄骨コンクリート造 平屋建	598㎡		141	
佐賀市開成老人福祉センター	佐 賀 市	平成6年4月1日	3,665㎡	200人	16,224	
佐賀市鍋島町大字森田27番地5 (TEL32-1730)	市 社 会 福祉協議会	鉄骨コンクリート造 平屋建	955㎡		55	
佐賀市大和老人福祉センター	佐 賀 市	昭和54年3月25日	2,488㎡	520人	8,411	
佐賀市大和町大字久池井2970番地 (TEL62-0461)	市 社 会 福祉協議会	鉄骨コンクリート造 2階建	1,218㎡		35	
佐賀市久保田老人福祉センター	佐 賀 市	昭和56年3月23日	426㎡ (建築面積)	155人	7,886	
佐賀市久保田町大字新田3323番地 (TEL68-3144)	佐 賀 市	鉄骨 2階建	644㎡		25	

区 分		老人いこいの家の設置運営について（厚生省社会局長通知）に基づく老人いこいの家				
名 称	設 置 者	設置年月日	敷地面積	収容 人員	平成22年度 利用状況(人) (下段は1日 平均利用数)	
所 在 地 (電話番号)	管 理 運 営	構 造	建 物 延 面 積			
佐賀市金立いこいの家	佐 賀 市	昭和47年5月1日	4,013㎡	150人	17,016	
佐賀市金立町大字千布2314番地1 (TEL98-0540)	市 社 会 福祉協議会	鉄骨コンクリート造 平屋建	531㎡		58	

(4) 養護老人ホーム措置状況 2-2

養護老人ホームは、65歳以上の者で、経済的理由及び環境上の理由で居宅において生活することが困難な方を受け入れている。

○ 入所者の費用負担について

入所者本人及び扶養義務者の費用負担は次により決定する。

入所者本人 前年分の収入（年金など）から必要経費を控除した額に応じ負担金を徴収する。

扶養義務者 前年分の所得税の額に応じ、負担金を徴収する。

① 養護老人ホーム

	施設名	所在地	設置者	経営者
1	佐賀整肢学園 ・佐賀向陽園	〒849-0906 佐賀市金立町大字金立801番地1	社会福祉法人 佐賀整肢学園	左 同
2	松尾山大成園	〒845-0004 小城市小城町松尾4417番地	社会福祉法人 松尾山大成園	左 同
3	けいこう園	〒846-0012 多久市東多久町大字別府5222番地2	社会福祉法人 清水福祉会	左 同
4	寿楽園	〒841-0203 三養基郡基山町大字園部2307番地	社会福祉法人 寿楽園	左 同
5	済昭園	〒849-1425 嬉野市塩田町大字五町田甲3443番地	社会福祉法人 済昭園	左 同
6	南花園	〒840-0113 三養基郡みやき町大字東尾6436番地	みやき町	左 同
7	寿光園	〒849-3123 唐津市巖木町岩屋530番地1	唐津市	左 同
8	伊万里向陽園	〒848-0026 伊万里市大川内町丙1956番地2	社会福祉法人 たちばな会	左 同
9	サリバン	〒849-3233 唐津市相知町佐里1646番地13	社会福祉法人 光の園	左 同
10	シルバーケア武雄	〒843-0001 武雄市朝日町大字甘久4269番地28	社会福祉法人 敬愛会	左 同
11	(盲)寿光園	〒818-0032 福岡県筑紫野市大字西小田35番地	社会福祉法人 宝満福祉会	左 同
12	博多老人ホーム	〒811-0201 福岡市東区三苦2丁目28番41号	社会福祉法人 天真会	左 同
13	福岡市立松濤園	〒819-0165 福岡県福岡市西区今津4815番地	福岡市	左 同
14	篠栗敬光園	〒811-2402 福岡県糟屋郡篠栗町大字金出3279番地1	社会福祉法人 信愛会	左 同

許可または 設置年月日	定員	電話番号	FAX番号	最寄駅名	佐賀市からの措置人員 (各年度4月1日現在)		
					21年度	22年度	23年度
H21. 4. 1	人 80	(0952) 98-1074	(0952) 98-3145	佐賀	人 58	人 53	人 55
S42. 4. 15	70	(0952) 73-2591	(0952) 73-5113	小城	33	31	27
H18. 9. 28	70	(0952) 76-2443	(0952) 76-2551	東多久	15	14	13
S27. 10. 13	70	(0942) 92-2626	(0942) 92-0194	基山	7	7	7
S21. 12. 26	100	(0954) 66-2509	(0954) 66-2848	鹿島	2	2	1
S43. 4. 10	70	(0942) 89-2121	(0942) 89-2593	中原	15	12	12
S41. 12. 12	70	(0955) 63-2302	(0955) 63-2409	岩屋	2	2	2
H21. 4. 1	100	(0955) 23-3543	(0955) 22-8470	伊万里	3	2	2
H5. 9. 30	50	(0955) 62-4411	(0955) 62-4058	佐里	9	10	10
H16. 10. 1	56	(0954) 23-0717	(0954) 23-0716	高橋	2	2	2
S49. 6. 1	80	(092) 926-3410	(092) 926-3412	J R原田駅 西鉄津古駅	1	1	1
S27. 5. 16	117	(092) 606-2380	(092) 606-2654	J R奈多駅	1	1	1
S46. 5. 17	150	(092) 806-0661	(092) 806-0663	J R今宿駅	1	1	1
H12. 4. 1	50	(092) 947-0132	(092) 947-8725	J R篠栗駅	1	1	1
計					150	139	135

(5) 在宅福祉事業 2-2

① 地域包括支援センターの設置・運営

地域包括支援センターは、「地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援すること」を目的とする機関であり、介護保険者である佐賀中部広域連合から委託を受けて設置・運営している。

社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師の3職種の専門職を中心に、次の4つの業務を実施している。

- ・ 特定高齢者（虚弱高齢者）及び要支援者の介護予防マネジメントに関する業務
- ・ 地域の高齢者の実態把握と総合相談・支援に関する業務
- ・ 高齢者の虐待防止、権利擁護に関する業務
- ・ 支援困難事例に関する指導、助言に関する業務

○対象区域 佐賀市全域

○活動拠点及び担当区域等

センターの名称〔通称〕	担当区域	所在地	電話番号	開始年度
佐賀市地域包括支援センター 〔おたっしや本舗佐賀〕	神野、勸興	佐賀市栄町1番1号	40-7284	平成18年度
佐賀市城南地域包括支援センター 〔おたっしや本舗城南〕	赤松、北川副	佐賀市南佐賀一丁目13番5号	41-5770	平成21年度
佐賀市昭栄地域包括支援センター 〔おたっしや本舗昭栄〕	日新、嘉瀬、新栄	佐賀市嘉瀬町大字扇町2418番地1	41-7500	〃
佐賀市城東地域包括支援センター 〔おたっしや本舗城東〕	循誘、巨勢、兵庫	佐賀市兵庫町大字洲1903番地1	33-5294	〃
佐賀市城西地域包括支援センター 〔おたっしや本舗城西〕	西与賀、本庄	佐賀市本庄町大字本庄289番地3	41-8323	〃
佐賀市城北地域包括支援センター 〔おたっしや本舗城北〕	高木瀬、若楠	佐賀市若楠二丁目1番27号	20-6539	〃
佐賀市金泉地域包括支援センター 〔おたっしや本舗金泉〕	金立、久保泉	佐賀市金立町大字千布4088番地1	71-8100	〃
佐賀市鍋島地域包括支援センター 〔おたっしや本舗鍋島〕	鍋島、開成	佐賀市鍋島三丁目3番20号	97-9040	〃
佐賀市諸富・蓮池地域包括支援センター 〔おたっしや本舗諸富・蓮池〕	諸富町、蓮池	佐賀市諸富町大字諸富津1番地2	47-5164	〃
佐賀市大和地域包括支援センター 〔おたっしや本舗大和〕	大和町	佐賀市大和町大字尼寺1870番地	51-2411	〃
佐賀市富土地域包括支援センター 〔おたっしや本舗富士〕	富士町	佐賀市富士町大字古湯2685番地	58-2810	〃
佐賀市三瀬地域包括支援センター 〔おたっしや本舗三瀬〕	三瀬村	佐賀市三瀬村藤原3882番地6	56-2417	〃
佐賀市川副地域包括支援センター 〔おたっしや本舗川副〕	川副町	佐賀市川副町大字鹿江623番地1	97-9034	〃
佐賀市東与賀地域包括支援センター 〔おたっしや本舗東与賀〕	東与賀町	佐賀市東与賀町大字下古賀1193番地	45-3238	〃
佐賀市久保田地域包括支援センター 〔おたっしや本舗久保田〕	久保田町	佐賀市久保田町大字新田3323番地	51-3993	〃

② 生活支援サービス事業（生活支援員派遣）

社会適応が困難な高齢者に対して、訪問により日常生活に対する支援・指導を行う。

施設名	所在地	電話番号	委託開始年度
介護老人福祉施設 桂寿苑	佐賀市久保泉町大字川久保1986番地	98-3521	平成12年度
介護老人福祉施設 つぼみ荘	佐賀市北川副町大字光法1480番地2	25-2803	〃
介護老人福祉施設 晴寿園	佐賀市高木瀬東四丁目1番5号	30-1165	〃
介護老人保健施設 ライフエイド	佐賀市久保泉町大字川久保5403番地	98-3377	〃
介護老人保健施設 みどりの園	佐賀市兵庫町大字洲1912番地1	33-9977	〃
介護老人福祉施設 扇寿荘	佐賀市嘉瀬町大字中原2585番地	28-6166	〃

施設名	所在地	電話番号	委託開始年度
介護老人福祉施設 福壽園	佐賀市諸富町大字諸富津209番地 3	47-5091	平成17年度
介護老人福祉施設 シオンの園	佐賀市大和町大字久留間3865番地 1	62-5566	〃
介護老人福祉施設 ロザリオの園	佐賀市大和町大字久池井1386番地 2	62-0303	〃
介護老人福祉施設 なごみ荘	佐賀市富士町大字小副川562番地	64-2314	〃
介護老人福祉施設 シルバーケア三瀬	佐賀市三瀬村三瀬38番地 1	56-2947	〃
介護老人福祉施設 けやき荘	佐賀市川副町大字福富828番地 1	45-5193	平成19年度
介護老人福祉施設 南鷗荘	佐賀市久保田町大字久富3459番地 2	68-2136	平成20年度
株式会社 ライフコンプリート (紀水苑)	佐賀市東与賀町大字飯盛224番地 1	34-7753	〃

### ③ 生活支援サービス事業 (短期宿泊)

社会適応が困難な高齢者に、短期間の宿泊で生活習慣病等の指導を行うとともに体調調整を図る。

施設名	所在地	電話番号	委託開始年度
介護老人福祉施設 桂寿苑	佐賀市久保泉町大字川久保1986番地	98-3521	平成12年度
介護老人福祉施設 つぼみ荘	佐賀市北川副町大字光法1480番地 2	25-2803	〃
介護老人福祉施設 晴寿園	佐賀市高木瀬東四丁目 1 番 5 号	30-1165	〃
介護老人福祉施設 扇寿荘	佐賀市嘉瀬町大字中原2585番地	28-6166	〃
介護老人福祉施設 福壽園	佐賀市諸富町大字諸富津209番地 3	47-5091	平成17年度
介護老人福祉施設 シオンの園	佐賀市大和町大字久留間3865番地 1	62-5566	〃
介護老人福祉施設 ロザリオの園	佐賀市大和町大字久池井1386番地 2	62-0303	〃
介護老人福祉施設 なごみ荘	佐賀市富士町大字小副川562番地	64-2314	〃
介護老人福祉施設 シルバーケア三瀬	佐賀市三瀬村三瀬38番地 1	56-2947	〃
介護老人福祉施設 けやき荘	佐賀市川副町大字福富828番地 1	45-5193	平成20年度
介護老人福祉施設 南鷗荘	佐賀市久保田町大字久富3459番地 2	68-2136	〃

### ④ 生きがいデイサービス事業

家に閉じこもりがちな高齢者をデイサービスセンターへバスで送迎し、心身機能の維持、向上を図る。

施設名	所在地	電話番号	委託開始年度
開成老人福祉センター	佐賀市鍋島町大字森田27番地 5	32-1730	平成12年度
諸富生活支援生きがいづくりセンター	佐賀市諸富町大字山領228番地 1	47-6014	平成17年度
大和老人福祉センター	佐賀市大和町大字久池井2970番地	62-7717	〃
生きがいデイサービスセンターふじ	佐賀市富士町大字小副川562番地	64-2314	〃
富士北部デイサービスセンター	佐賀市富士町大字大野1065番地 2	57-2250	〃
デイサービスセンター三瀬	佐賀市三瀬村三瀬38番地 1	56-2947	〃
佐賀市川副福祉センター	佐賀市川副町大字鹿江620番地 1	45-8931	平成19年度

### ⑤ 配食サービス事業

調理困難な高齢者等に対して、居宅に訪問して栄養のバランスのとれた食事を提供するとともに、安否確認を行う。

施設名	所在地	電話番号	委託開始年度
株式会社クッキングセンター佐賀	佐賀市久保泉町大字上和泉1191番地20	71-8181	平成18年度



⑥ 高齢者福祉事業

区 分	事 業 名	事 業 の 概 要
在宅生活支援の 充実	高齢者世話付住宅生活 援助員派遣事業	高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）に居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して、生活指導・相談、安否確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを提供し、在宅生活を支援する
	生活支援ハウス運営事業	60歳以上の単身世帯、夫婦のみの高齢者世帯及び家族による援助を得ることが困難な方で、高齢等により独立して生活するには不安のある方を対象とした施設で、職員が24時間常駐しており、緊急時の対応等を行う
	配食サービス事業	民間等で調理した食事を提供することによって高齢者の健康維持とともに孤立感の解消、安否確認、ふれあいを図る
	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	寝具類の洗濯乾燥消毒を年2回実施する
	日常生活用具給付事業	介護保険で給付対象とならない電磁調理器・自動消火器・火災警報器を給付する
	緊急通報システム	在宅の高齢者世帯等が、緊急通報システムを利用することで緊急時の即応体制を整え、不安を解消し、生活の安全の確保を図る
	紙おむつ支給事業	在宅の寝たきり高齢者等に対して紙おむつを支給することにより、高齢者の在宅生活の継続を支援する
	家族介護教室事業	高齢者を介護している家族等に対し、介護方法や介護予防等についての教室を開催し、知識や技術を習得していただくことにより、在宅生活の継続・向上を図る
	在宅高齢者住宅改良補助金	要介護者の自立の助長と家族の介護負担に軽減を図るため、住宅改良に要する経費の一部を補助する（介護保険優先） 補助基準額 100千円 補助率 8/10
	家族介護慰労事業	1年間介護サービスを受けなかった要介護4・5の市民税非課税世帯高齢者を介護する家族に10万円を支給する
	徘徊高齢者家族支援補助金	GPSと携帯電話網を利用して、高齢者の位置情報を提供するシステムを利用する場合、加入料等の初期費用の額を補助する
	宅老所開設支援事業費補助金	地域共生ステーション（宅老所・ぬくもいホーム）の開設を行うNPO法人等に対し、宅老所等の開設にかかる施設整備費及び初年度設備費の一部を補助する
	生活・介護支援サポーター養成講座	市民向けに福祉・介護に関する知識や技術についての講座を開催し、地域で高齢者を支える生活、介護支援サポーターを養成する

対 象	平成22年度実績(千円)		平成23年度 予 算 額
自炊が可能な程度の健康状態であるが身体機能の低下等又は高齢等のため独立して生活するには不安があると認められる高齢者	・市営江頭団地 29戸 (委託先) 社会福祉法人凌友会 ・県営六座町団地 20戸 (委託先) 社会福祉法人扇寿会	5,647	5,582
60歳以上の単身世帯、夫婦のみの高齢者世帯及び家族による援助を得ることが困難な方で、高齢等により独立して生活するには不安のある者	入居者実数：9人(H23年3月末現在) (委託先) 社会福祉法人 健寿会	7,501	7,501
ひとり暮らしの方等の高齢者及び身体障がい者の方で、調理困難な方	年間延配食数：21,319食 (委託先) 株式会社クッキングセンター佐賀	7,757	8,610
65歳以上の単身世帯及び高齢者のみ世帯、又は身体障がい者の方で、寝具の衛生管理が困難な所得税非課税世帯の者	利用実人員：50人 延利用者数：83人 〔委託先〕佐賀市社会福祉協議会	396	677
心身機能の低下に伴い、安否確認・防災等の配慮が必要なひとり暮らし高齢者等で、所得税非課税世帯の者	(給付) ・電磁調理器：6件 ・火災警報器：21件 ・自動消火器：4件	276	952
身体病弱な高齢者及び身体障がい者で、緊急事態に機敏に行動することが困難な者	設置台数：1,147台	7,058	6,118
在宅で生活する概ね65歳以上の常時失禁状態にある高齢者又は、要介護4・5に相当する在宅の高齢者で、所得税非課税世帯に属する者を現に介護している家族	支給対象者：336人	14,109	18,604
高齢者を介護している家族や援助者	延べ参加者数：288人 (委託先) 社会福祉法人10箇所、医療法人2箇所、佐賀社会保険介護老人施設1箇所 営利法人1箇所	420	464
介護保険の要介護・要支援認定者で世帯の生計中心者の前年所得額税額が非課税の世帯に属する者	件数：2件	160	400
1年間介護サービスを受けなかった要介護4・5の市民税非課税世帯高齢者を介護する家族	対象者：該当なし	0	200
徘徊高齢者を在宅で介護している家族等	件数：11件	81	306
地域共生ステーション(宅老所・ぬくもいホーム)の開設を行なうNPO法人等	特定非営利活動法人 たすけあい佐賀 特定非営利活動法人 楠の木会	10,000	5,000
一般市民	養成人数：125人	3,600	500

区 分	事 業 名	事 業 の 概 要	
介護予防の推進	生きがいデイサービス事業	65歳以上で家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者等に、通所により各種サービスを提供する	
	生活支援サービス事業(生活支援員派遣)	社会適応困難な高齢者に日常生活や家事に対する支援・指導を行う	
	生活支援サービス事業(短期宿泊)	社会適応が困難な高齢者に短期間の宿泊で要介護状態への進行を予防し、日常生活での自立を促す	
	高齢者ふれあいサロン事業	地域ボランティアの協力のもと、家に閉じこもりがちな高齢者等に対し、公民館等で健康増進活動・創作活動・娯楽活動等のサービスを提供する	
	認知症対策事業		「ものわすれ相談室」を週1回ほほえみ館や公民館等で実施し、早期発見、進行予防を図るとともに、適切なケアに結びつける。 また、この相談室にて軽度認知障害等と判断された者に対して、認知症予防プログラムを実施し、認知症の発症を遅らせることを目的とした「おたっしや倶楽部」を実施する
			認知症サポーター養成講座を開催し、一般市民の認知症に関する知識の普及、啓発を図る
	にこにこ運動教室事業	転倒予防に効果的と考えられる運動を中心に、教室を実施する	
	軽度生活援助事業	ひとり暮らしや高齢者のみ世帯などで生活支援が必要な方に軽易な援助を行うことにより、自立した生活の継続と要介護状態への進行を防止する	
	高齢者あん摩、はり、きゅう等施術券交付事業	施術院によるあん摩、はり、きゅう等の施術を受ける65歳以上の高齢者に対し、1回につき800円を助成する施術券を、年間12枚交付する	
	特定高齢者施策事業	生活機能の維持又は向上を目的とし、特定高齢者の把握、通所型の介護予防事業等を行う	
	高齢者の脳いきいき健康塾	認知症の発症及び進行を遅らせるため、読み書き、計算及びコミュニケーションを中心とした教室を開催する	
	高齢者健康相談	老人センター及び校区の公民館・サロン等に出向き、健康相談を実施する	
	高齢者健康教育	高齢者ふれあいサロンや老人クラブなどに出向き、介護予防のための健康教育を実施する	
地域包括支援センター運営費	地域の高齢者の心身の健康の維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的にを行うために、地域包括支援センターを設置する 市内15包括支援センター(直営1、委託14)		
予防給付事業	要支援者を対象として介護保険における予防給付マネジメント業務を実施する		

対 象	平成22年度実績(千円)		平成23年度 予 算 額
家に閉じこもりがちな65歳以上のひとり暮らしの高齢者等 ※介護保険の要支援・要介護者は利用できません	(委託先) 社会福祉法人 7ヶ所	4,697	4,599
概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等で、日常生活の援助が必要と認められる方 ※介護保険の要支援・要介護者は利用できません	利用実人員：31人 (委託先) 社会福祉法人 11ヶ所 医療法人 2ヶ所 営利法人 1ヶ所	1,286	1,611
基本的な生活習慣の欠如等で社会適応が困難になった概ね65歳以上の高齢者 ※介護保険の要支援・要介護者は利用できません	利用実人員：3人 (委託先) 社会福祉法人 11ヶ所	69	345
家に閉じこもりがちな60歳以上のひとり暮らしの高齢者等	サロン数 : 188サロン 延参加者数：58,089人 (委託先) 佐賀市社会福祉協議会	15,616	17,518
認知症高齢者及びハイリスク者 (介護家族含む)	相談件数：41件	494	1,164
一般市民	認知症サポーター数：4,720人		
4ヶ所のサロン参加者で希望する高齢者	参加者数：4地区 65名 回数：64回	1,543	1,520
概ね65歳以上のひとり暮らし及び高齢者のみ世帯等の方 ※介護保険の要支援・要介護者は利用できません	利用実員：114人 (委託先) 社団法人佐賀市シルバー人材センター	5,445	5,886
65歳以上の方	申請者数：2,869人 利用枚数：15,944枚	12,841	15,164
介護予防上の支援が必要な虚弱高齢者	特定高齢者把握：859人 通所型介護予防事業利用実人員：626人	59,576	93,475
65歳以上の高齢者、一般公募	開催箇所：6ヶ所 のべ11クール 参加者数：168名	2,996	5,285
65歳以上の高齢者	実施回数：148回 相談者数：2,483名	28	201
65歳以上の高齢者	実施回数：205回 教育実施者数：5,919名	73	263
おおむね65歳以上の方	相談件数(佐賀市全体) 介護保険、保健福祉サービスに関すること：9,556件 権利擁護(成年後見制度等)に関すること：413件 高齢者虐待に関すること：205件	6,575	7,691
介護保険の要支援1及び2の方	介護保険要支援1・2認定者数：2,952人(佐賀市全体) 介護予防支援プラン実績：2,455件(佐賀市全体)	9,556	10,583

区 分	事 業 名	事 業 の 概 要
社会参加の促進	高齢者スポーツ大会	高齢者の健康と生きがいを高めるため、毎年市老連と共催で開催する（S48年度 開始）
	高齢者趣味の作品展	高齢者の趣味を通して生きがいを高めるため毎年実施する
	巨勢シルバーカレッジ事業	高齢者の生きがい対策として、健康料理、健康体操、郷土史、園芸等の講座を巨勢老人福祉センターで実施する（H4年度 開始）
	金立いこいの家文化講座	高齢者の生きがい対策として、健康料理、健康体操、郷土史、園芸等の講座を金立いこいの家で実施する（H11年度 開始）
	平松老人大学運営費補助金	高齢者の生きがい対策として、健康料理、健康体操、郷土史、園芸等の講座を平松老人福祉センターで実施する（S55年度 開始）
	老人福祉センター運営	高齢者が健康で明るい生活を送ることができるよう、生活や健康などの各種相談に応じ、健康増進、教養の向上及びレクレーションの便宜を図る
	老人クラブ補助金	地域を基盤とする高齢者の自主的な組織である老人クラブに対し補助金を交付する
	ア. 単位老人クラブ補助金	地域を基盤とする高齢者の自主的な組織である単位老人クラブに対し補助金を交付する
	イ. 老人クラブ連合会補助金	老人クラブの組織や活動の充実を図るため、老人クラブ連合会に対し補助金を交付する
	ウ. 健康づくり事業補助金	高齢者向けのスポーツや体力づくり、文化的活動などを通して高齢者の社会活動への参加意欲を高めるとともに、高齢者自らの健康づくりの増進を図る
	エ. 地域支え合い事業補助金	元気な高齢者が、一人暮らしや病弱な高齢者を訪問して、見守り活動や支援活動を行う友愛活動を実施し、高齢者の孤立を防ぎ、地域の支え合いを推進する 高齢者のネットワークづくり、老人クラブの広報と加入促進活動として、機関紙の発行する 次世代育成支援活動として、地域の小学生と交流を図るとともに、高齢者自身の生きがいづくりを促進する 地域の美化活動を実施し、社会奉仕活動を行うことにより高齢者自身の生きがいづくりを促進する
	オ. 若手高齢者組織化・活動支援事業補助金	若手高齢者を対象としたサークル活動・グループ活動の支援として、パソコン教室・花木剪定講習会・ボランティア研修会を実施する
	敬老祝金支給	88歳（米寿）と100歳以上の高齢者に、敬老祝金を支給する
	敬老行事補助金	校区又は行政区で開催される敬老行事に対し助成する
高齢者バス優待乗車券購入助成事業	高齢者に対して、市交通局が発行する高齢者定期券又は昭和自動車株が発行するシルバーパス券の購入費の一部を助成することにより、高齢者の外出支援・社会参加の促進を図る	

対 象	平成22年度実績(千円)		平成23年度 予 算 額
60歳以上でスポーツができる元気な高齢者	実施日：10月5日 参加者：1,165人 (委託先) 佐賀市老人クラブ連合会	2,100	2,060
60歳以上の方 (自作未発表の作品1人1点)	実施日：9月17日～9月20日 出品数：183点 (委託先) 佐賀市老人クラブ連合会	400	390
市内在住の60歳以上で学習意欲のある方	受講者：50人 (委託先) 佐賀市社会福祉協議会	380	380
市内在住の60歳以上で学習意欲のある方	受講者：45人 (委託先) 佐賀市社会福祉協議会	205	205
市内在住の60歳以上で学習意欲のある方	受講者：130人 (委託先) 佐賀市社会福祉協議会	285	447
60歳以上の方	老人福祉センター等 5ヶ所 老人いこいの家 1ヶ所	80,807	75,916
60歳以上の方	老人クラブ会員数：16,580人	22,508	22,313
老人クラブ会員	単位老人クラブ数：316クラブ	14,393	14,457
老人クラブ連合会	—	2,388	2,388
老人クラブ会員	グラウンドゴルフ大会 約300人 気功教室 約600人 健康増進事業 約500人 健康づくり事業 約1,300人 老人の日に因む作品の募集 約1,000人	1,626	1,544
老人クラブ会員	友愛ヘルプ ふれあい高齢者訪問介護 友愛訪問 「市老連だより」発行 年2回発行 元気出せ 小学生との交流会 地域美化活動 年4回実施 花壇コンクール 春秋の2回実施	2,151	2,039
老人クラブ会員	パソコン教室 10人×2班×4期=80人 花木剪定講習会 年4回実施 ボランティア活動研修会	1,950	1,885
88歳(米寿) 10,000円 100歳以上 30,000円	対象者：88歳(米寿) 792人 100歳以上 178人	13,295	16,496
市内29敬老行事開催町区及び老人ホーム14施設	対象者：28,647人	28,705	29,963
市内に居住し、住民登録又は外国人登録をした75歳以上の者	市交通局発行分の助成件数：9,474件 昭和自動車株発行分の助成件数：810件	159,411	178,907

区 分	事 業 名	事 業 の 概 要
社会参加の促進	高齢者実態調査	高齢者対策の資料とするため、高齢者の世帯状況・身体状況等の実態を調査する (H22年度は佐賀中部広域連合が実施)
	シルバー人材センター助成金	高齢者の社会参加と生きがいづくりを目的に、会員に就労の場を斡旋するシルバー人材センターに助成を行う
介護保険事業の円滑な推進	社会福祉法人利用者負担減免補助金	低所得の介護保険サービス受給者の利用者負担額を軽減した社会福祉法人に対し、軽減した額の一部を助成する
	佐賀中部広域連合負担金	広域的な事務処理の共同化を推進することにより、介護保険制度の安定的かつ効率的な運用を図る
	高齢者相談事業	高齢者とその家族を対象とした介護保険・高齢者福祉・生活支援サービスの相談窓口を設置し、サービスの充実・強化を図り、高齢者の在宅生活を支援する。
福祉施設の整備充実	民間社会福祉施設整備資金利子補給事業	社会福祉法人が三瀬村内に設置運営する高齢者福祉施設の整備資金として、独立行政法人福祉医療機構からの借入金の利子を補給する（三瀬支所管内で実施）
施設措置	老人ホーム措置	家庭環境などの事情によって自宅での生活が困難な方を養護老人ホームに措置する
	老人ホーム入所審査	養護老人ホーム等への入所措置の適性化を図る
地域ネットワークの構築	成年後見制度利用支援事業	市申し立てに係る低所得の高齢者に対して、成年後見制度の市申し立てに要する経費について助成を行う

対 象	平 成 2 2 年 度 実 績 (千円)		平成23年度 予 算 額
市内に居住し、住民登録又は外国人登録をした65歳以上の者	—	—	6,154
おおむね60歳以上の方	会員数：1,014人 (22年度末現在) 就労延人数：79,285人 (年間)	17,442	15,987
低所得者の介護保険サービスに係る利用者負担を軽減した社会福祉法人	補助件数：11法人	2,028	2,720
佐賀中部広域連合規約により、構成市町村は、均等割2割、人口割6割、高齢者人口割2割の負担をする	—	2,374,660	2,519,924
おおむね65歳以上の方	高齢者相談員 2名 (嘱託) 窓口受付件数 5,962件	4,492	4,547
三瀬村に高齢者介護保険施設、居宅介護支援事業所、在宅介護支援センター等を設置運営する社会福祉法人	1法人 借入残高9,750,000円×1.95%=190,125円	191	127
65歳以上で、環境上又は経済的な理由により自宅での生活が困難な方や、住宅に困窮しているなどの理由により自宅で生活することが困難な方	平成22年度末現在 措置人員：135人 (措置者10人、廃止14人)	306,310	342,000
老人ホーム入所審査会開催に要する経費	年3回開催	280	355
65歳以上の方	市長申立件数：6件 報酬助成件数：1件	276	1,095